
QA7-5 モニタリングポストの測定値と、実際に線量計で測定した値が異なるのはなぜですか。

A

- ① モニタリングポストは空気吸収線量率（グレイ／時（Gy/h））を測定・表示し、ウェブサイトでは実効線量率（シーベルト／時（Sv/h））に換算して表示しています。
- ② 一方、サーベイメータ等の線量計では 1cm 線量当量率（シーベルト／時（Sv/h））を測定・表示しています。
- ③ 実効線量と 1cm 線量当量は、いずれも同じシーベルト（Sv）単位で表しますが、1cm 線量当量は実効線量に比べて高めの値となります。
- ④ このほか、機器固有の誤差等により、測定結果に数十%の違いが出ることがあります。

統一的な基礎資料の関連項目

上巻 第2章 42 ページ「実効線量と線量当量の値の違い」

下巻 第7章 19 ページ「現在の空間線量率の状況」

出典：ICRP publication74 より作成

出典の公開日：平成 10 年 3 月

本資料への収録日：平成 29 年 3 月 31 日